

平成２８年度第２回加東市子ども・子育て会議次第

日時：平成２９年３月２２日（水）１５時

場所：加東市役所５０１号会議室

１．開　　会

２．挨　　拶

３．議　　事

（１）平成２９年度における就学前教育・保育施設の状況

（２）平成２９年度の新規事業等について

４．そ　の　他

５．閉　　会

平成 29 年度における就学前教育・保育施設の状況

1. 施設の状況

【前年度からの変更点】

- ・東条保育園が幼保連携型認定こども園へ移行→旧 3 町すべてに認定こども園設置
- ・高岡育児園が 1 号定員を 5 人増加

1 号：3～5 歳で保育不要
2 号：3～5 歳で保育必要
3 号：0～2 歳で保育必要

分類	施設名	公私	利用定員				(参考) 認可定員
			1 号	2 号	3 号	計	
認定 こども園	社こども園	公	6	112	47	165	165
	米田こども園	公	3	37	20	60	60
	三草こども園	公	6	59	30	95	95
	社幼稚園	公	59	11	－	70	80
	正覚坊こども園	私	15	45	35	95	95
	東古瀬こども園	私	15	36	24	75	75
	たきの愛児園	私	15	65	25	105	105
	加茂こども園	私	10	69	21	100	100
	高岡育児園	私	15	40	20	75	75
	東条こども園	私	15	63	22	100	100
保育所	鴨川保育園	公	－	13	7	20	20
	椿山保育園	私	－	55	25	80	80
	泉保育園	私	－	44	26	70	70
	河高保育園	私	－	55	15	70	70
	秋津保育園	私	－	36	9	45	45
	さくら保育園	私	－	45	15	60	60
幼稚園	福田幼稚園	公	25	－	－	25	60
	兵庫教育大学附属幼稚園	国立大 学法人	104	14	－	118	160
計			288	799	341	1,428	1,525

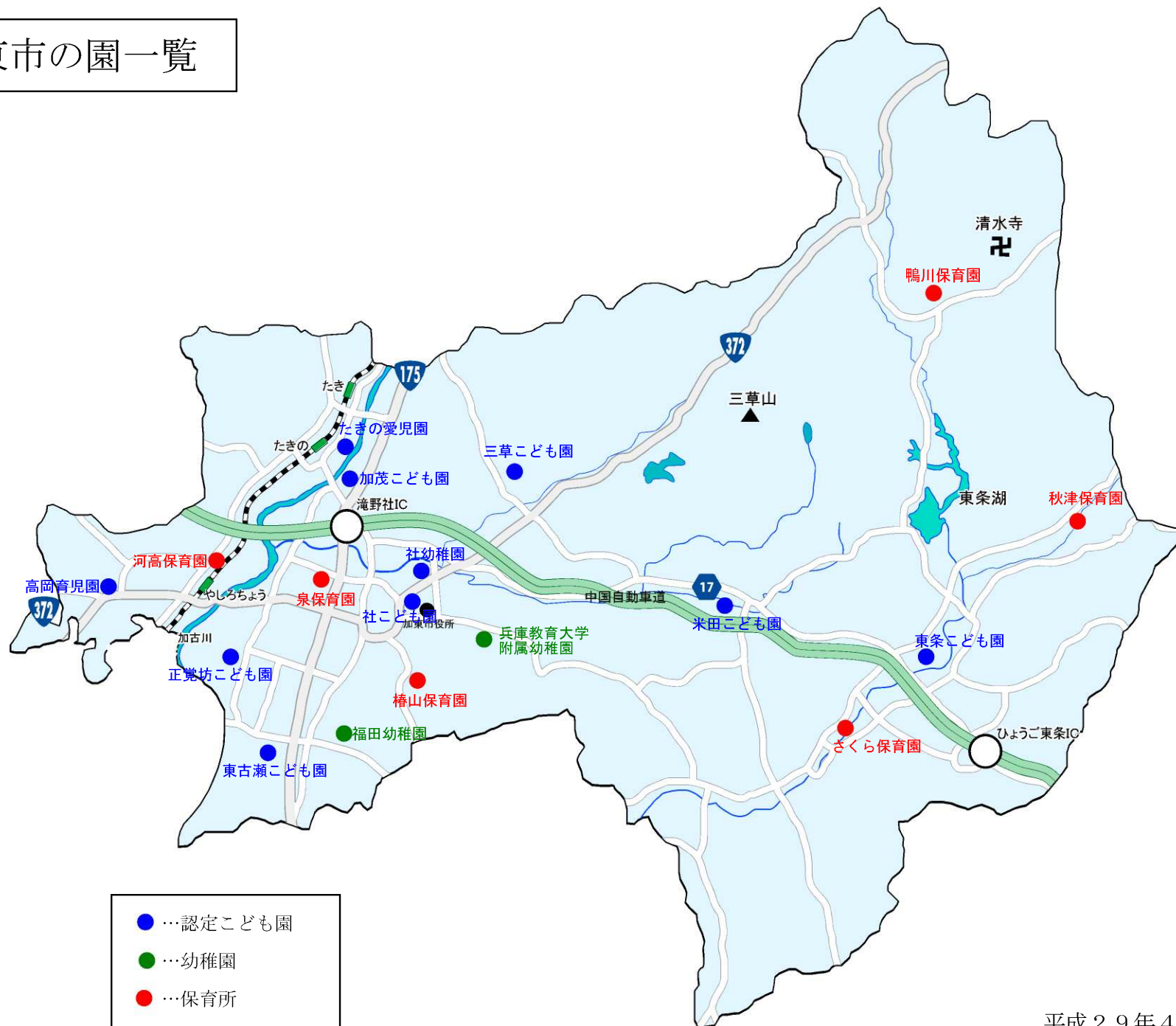
(平成 29 年 4 月 1 日見込み)

2. 入所の状況

	1 号			2 号			3 号		
	3 歳	4 歳	5 歳	3 歳	4 歳	5 歳	0 歳	1 歳	2 歳
H28 入所人数	237			789			333		
	80	73	84	247	276	266	24	116	193
H29 入所人数	267			772			335		
	86	104	77	237	261	274	21	131	183
H29 利用定員	288			799			341		

(平成 29 年 4 月 1 日見込み)

加東市の園一覧



平成29年4月1日見込み

平成２９年度の新規事業等について

１．加東市幼児教育費助成事業・・・別紙①

幼児期の教育は生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要なものと考え、全ての子どもが質の高い幼児教育を享受できるよう、平成２９年度から、保育料のうち幼稚園教育相当分を補助します。

２．新設認定こども園整備の進捗状況・・・別紙②

平成２８年度は設計業者を選定し、基本設計及び付随業務（測量・ボーリング等）を進めてきました。平成２９年度には実施設計を行い、工事着手します。

３．放課後児童健全育成事業（アフタースクール）・・・別紙③

平成２９年２月から、運営委託を開始しました。

また、平成２９年度からは、利用者数の増加に対応するため、スペースを拡充して事業を実施します。

４．地域子育て支援拠点事業の拡充・・・別紙④

平成２９年４月から、東条鯉こいランドを南山活性化支援施設「Mina-Kuru（ミナクル）」に移転して内容の充実を図るほか、新たに利用者支援事業を実施します。

また、平成２９年度から兵庫教育大学子育て支援ルーム「GENKi」を地域子育て支援拠点に位置付け、事業内容の拡充や市との連携強化に取り組みます。

５．加東市発達サポートセンターの開設・・・別紙⑤

平成２９年６月（予定）から、社福祉センター内に加東市発達サポートセンターを開設し、発達障害をはじめ支援の必要な子どもに関する業務（教育・福祉・保健・就労等）を集約することで、「幼児期から就労まで」の生涯を見通した支援体制を構築します。

加東市幼児教育費助成事業について

市では、幼児期の教育は生涯にわたる人間形成の基礎を培う重要なものと考え、全ての子どもが質の高い幼児教育を享受できるよう、新たな保育料軽減事業を実施します。

【対象児童】 次のいずれかの施設に在籍する加東市在住の3～5歳児

- ①認定こども園 ②認可保育所 ③幼稚園
- ④加東市保育施設保育事業補助金を受けている施設

【補助対象者】 対象児童の保護者等。

※ただし、世帯において保育料及び税等市の債権に係る滞納が無いこと。

【助成額】 限度額 月額6,000円

(保育料が半額になっている場合は3,000円)

※保育料が助成額以上の場合に限ります。

【施行日】 平成29年4月1日

新設認定こども園整備の進捗状況について

１．設計業務の委託

(1) 委託事業者

- ①住 所 愛知県名古屋市中区大須３－５－１３
- ②名 称 株式会社シーラカンズアンドアソシエイツ

２．業務の進捗状況

(1) 基本設計のスケジュール

時 期	主な業務内容	備 考
H28. 10～H28. 11	業務内容の整理等	H28. 11. 17 第 1 回職員説明会(コンセプト、スケジュール)
H28. 12 上旬	職員の意見聴取	全園でヒアリング実施
H28. 12～H29. 1	ヒアリング内容の整理、計画への反映	H29. 1. 23 第 2 回職員説明会(ヒアリング結果報告)
H29. 1～H29. 3	詳細の検討	
H29. 3 下旬	基本設計完了	第 3 回職員説明会 (4 月予定)

(2) 全体スケジュール

別紙工程表（案）のとおり

工程表(案)

別紙②-2

[illegible]

建物イメージ

【鳥 瞰】



【北側立面】

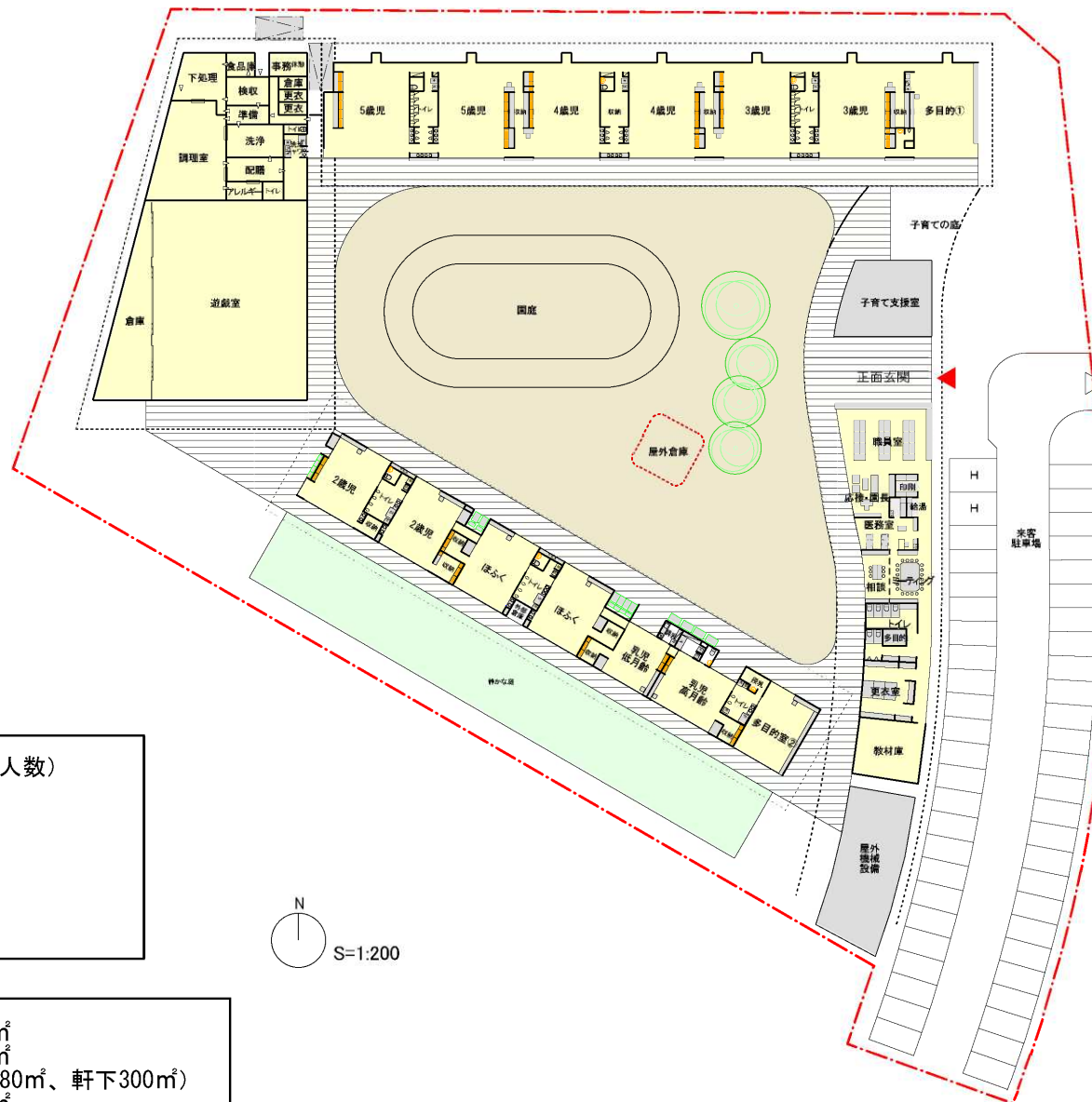


【東側立面】



加東市新設こども園 配置案 (H29. 2. 21時点)

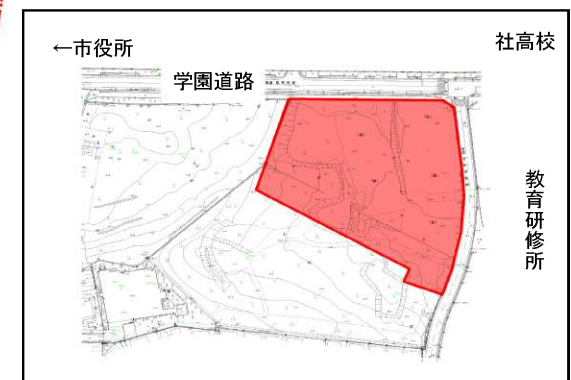
別紙②－ 4



設計規模 (最大対応人数)

0歳児	25人
1歳児	30人
2歳児	50人
3歳児	60人
4歳児	70人
5歳児	70人
合 計	305人

敷地面積	約8,750㎡
延床面積	約2,480㎡ (室内2,180㎡、軒下300㎡)
園庭面積	約1,850㎡
裏庭面積	約400㎡



位置図

放課後児童健全育成事業について

(1) 放課後児童健全育成事業業務委託について

<委託事業者>

シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社近畿支店

<委託期間>

平成２９年２月１日から平成３２年３月３１日

<業者決定から委託までのスケジュール>

平成２８年 ９ 月 ２ ０ 日	委託業者決定
平成２８年 １ １ 月 ２ 日	支援員等説明会
平成２９年 １ 月 １ ６ 日	保護者説明会
平成２９年 １ 月 ３ １ 日	契約の締結
平成２９年 ２ 月 １ 日 ～	委託開始

<業務委託に伴う変更>

① 午後６時３０分以降の利用について

～平成２９年１月

保護者会運営（市は保護者会に施設を無料で使用許可）
午後６時３０分を超えて利用した際は、各アフタースクールの保護者会が決定した延長料金を支援員に支払う

平成２９年２月～

加東市が運営
（延長料金）…１０分ごとに１００円徴収
（支払方法）…翌月の利用料に加算して徴収

(2) 平成 29 年度以降の放課後児童健全育成事業について

<課 題>

① 利用児童の増加

【単位:人】

アフタースクール名	平成 28 年度利用人数		平成 29 年度申込人数						
	年間延利用	月平均	1 年	2 年	3 年	4 年	5 年	6 年	合計
やしろなかよしクラブ	1,313	110	43	43	27	16	8	1	138
ふくだなかよしクラブ	231	20	7	7	2	5			21
よねだなかよしクラブ	250	21	7	3	6	1	3		20
みくさなかよしクラブ	223	19	6	11	4				21
かもがわなかよしクラブ	29	3	3	1					4
滝野東小学校クラブ	1,312	110	41	29	32	18	6	2	128
滝野南小学校クラブ	211	18	8	11	4	1		1	25
東条東げんきクラブ	823	69	24	23	17	15	4		83
東条西げんきクラブ	134	12	7		2	1	2		12
合 計	4,526	382	146	128	94	57	23	4	452

※ 平成 29 年 2 月 10 日現在

<平成 29 年度の対応>

① 定員の見直し

アフタースクール名	平成 28 年度		平成 29 年度	
	定員	運用定員	定員	運用定員
やしろなかよしクラブ	100人	120人	120人	144人
ふくだなかよしクラブ	20人	24人	20人	24人
よねだなかよしクラブ	20人	24人	20人	24人
みくさなかよしクラブ	20人	24人	20人	24人
かもがわなかよしクラブ	5人	6人	5人	6人
滝野東小学校クラブ	100人	120人	120人	144人
滝野南小学校クラブ	20人	24人	25人	30人
東条東げんきクラブ	60人	72人	80人	96人
東条西げんきクラブ	28人	34人	28人	34人
合 計	373人	448人	438人	526人

② 施設の変更・追加

	アフタースクール名	新定員	現 行 施 設	変更・追加施設	備 考
1	社アフタースクール やしろなかよしくらぶ	120人	社小学校併設・専用施設	社小学校体育館内・前アフタースクール教室を追加（H29.4.1～） 【地域子ども教室開催日は共用】	
2	福田アフタースクール ふくだなかよしくらぶ	20人	社児童館「やしろこどものいえ」 工作室の一部		
3	米田アフタースクール よねだなかよしくらぶ	20人	米田こども園の一室		
4	三草アフタースクール みくさなかよしくらぶ	20人	三草こども園併設・専用施設	やしろ国際学習塾・会議室を追加 （夏休み期間のみ）	
5	鴨川アフタースクール かもがわなかよしくらぶ	5人	鴨川保育園の一室 （夏休み期間は鴨川小学校の一室）	かもがわ交流セミナーハウスに変更 （H29.4.1～） 【地域子ども教室開催日は共用】	
6	滝野東アフタースクール 滝野東小学校クラブ	120人	滝野東小学校併設「たきっこ館」 （スポーツクラブ21との共有施設）	滝野東小学校体育館を追加 （夏休み期間のみ）	
7	滝野南アフタースクール 滝野南小学校クラブ	25人	滝野南小学校併設「みなみっこ館」 （スポーツクラブ21との共有施設）	滝野南小学校の一室を追加 （夏休み期間のみ）	
8	東条東アフタースクール 東条東げんきクラブ	80人	東条東小学校近接・専用施設	東条東小学校体育館内・前アフタースクール教室を追加（H29.4.1～）	
9	東条西アフタースクール 東条西げんきクラブ	28人	東条西小学校の一室		

加東市南山活性化支援施設M i n a－K u r u（ミナクル）



正面外観

View point

南山地区の玄関口として、
道の駅とうじょうと一体になった平屋デザイン

南北に長い敷地の形状から、道の駅とうじょうを
延長させた外観にすることで、連続性を持たせま
す。

道の駅とうじょうの外観を取り入れ、平屋の和の
デザインで、切り妻、大屋根のある外観とします。



道の駅とうじょう



南立面図



東立面図

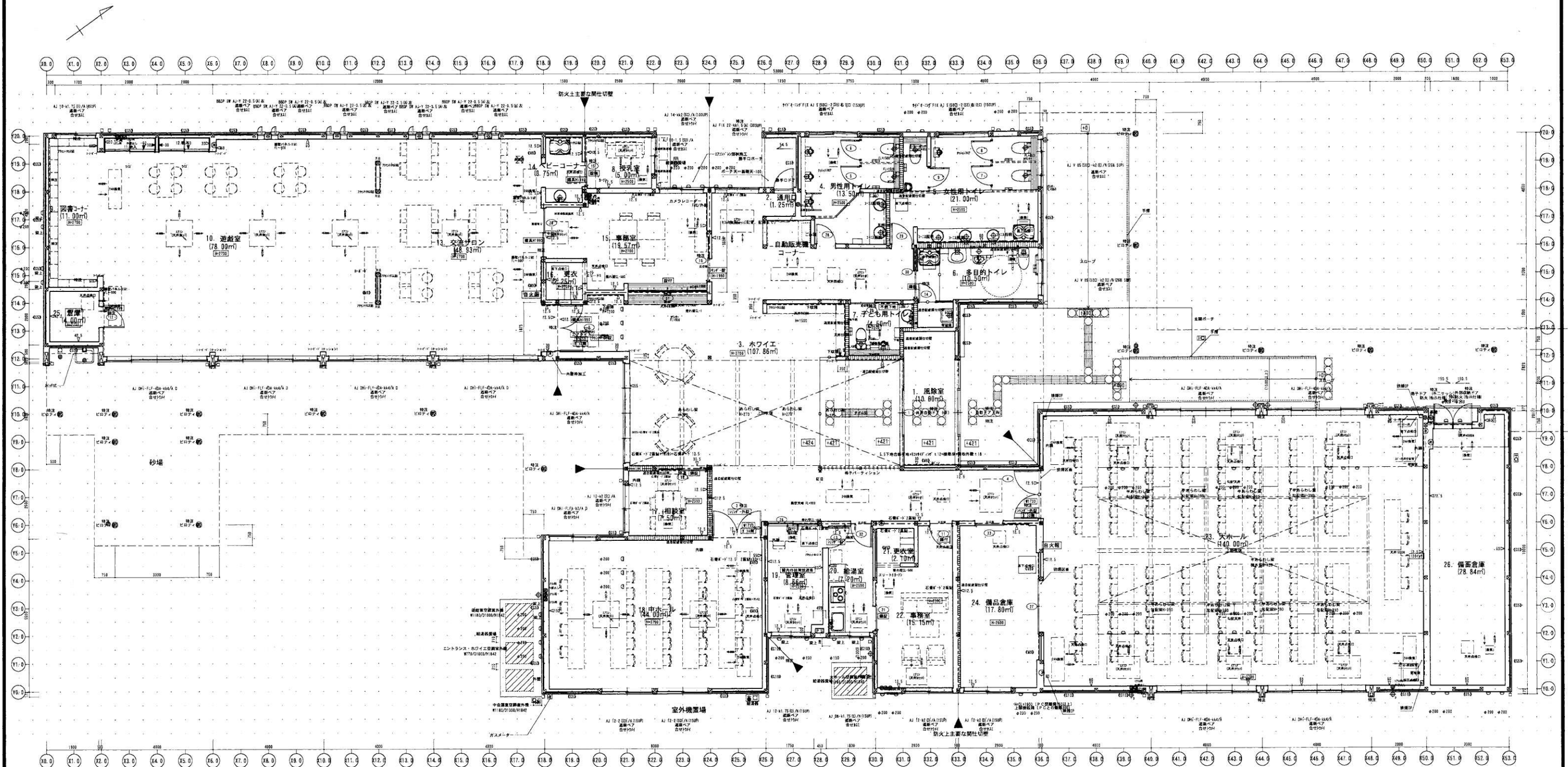


北立面図



西立面図





1階平面図 1/100

積水ハウス株式会社 福知山支店 一級建築士 大臣 第286059号 高杉 大輔	営業 平井長太郎	設計 高杉大輔	インテリア 林優也	契約・概算 設計・概算	設計・概算 設計・概算	設計・概算 設計・概算	設計・概算 設計・概算	設計・概算 設計・概算	設計・概算 設計・概算	設計・概算 設計・概算	設計・概算 設計・概算
元図はA2 1/100で作成されています。 A3 (71%縮小) のときは 1/141に、A4 (50%縮小) のときは 1/200にそれぞれ読み替えてください。	工事名 ミナマカセガエプロジェクト 南山活性化支援施設 (仮称) 建設工事	製品名 セレブリア SW	図面名称 1階平面図 1:100	図面番号 DPNS16050011	単位 mm	備考 枚の内					

兵庫教育大学子育て支援ルーム「GENKI」概要

（１）場所・施設

国立大学法人兵庫教育大学就学前教育カリキュラム研究室

（兵庫県加東市山国２００７－１０９ 兵庫教育大学やまくにプラザ１階）

※「げんきルーム（遊びのスペース）」、「ぱんだルーム（きょうだい待合スペース・昼食可）兼スタッフルーム」、「ほっとルーム（親子のための絵本室）」の３部屋（２６６㎡）からなる。

（２）実施状況

・週３日開所（月、火、木） ９時００分～１２時００分

※平成２９年度からは、地域子育て支援拠点事業実施要綱の規定にあわせ、開所時間を９時～１４時（５時間）に延長する。

・主に０歳～未就園の乳幼児と保護者を対象

・利用は無料

・「げんきだより」を月１回発行（ホームページによる閲覧可）し利用者への情報発信を行う。

（３）登録者数・利用者数（平成２７年度実績）

登録者数	延べ利用者数	延べ利用家族数	
３１４人	６，５８０人	２，９３９家族	市内：１，９３６（６５．９％）
			市外：１，００３（３４．１％）

（４）スタッフ

・常勤職員 １人（特命助教）

・非常勤職員 ２人（保育業務・事務補佐）

・その他 大学教員（２人）、学生ボランティア（２０人程度が登録）

（５）実績

幼保一体化施設、子育て支援モデルの構築

・０歳児～就学前、小学校までの連携を含めた教育・保育内容の開発

・地域拠点としての子育て支援のあり方の検証

・就学前の乳幼児親子が安心して集える場の提供

・大学の資源の有効活用による地域貢献

子育て支援ルーム「GENKi」

広い室内で親子がゆったりと過ごしなが仲間づくりや子育ての情報交換などをできる場所として、週3日、乳幼児とその保護者に無料で開放している子育て支援ルーム「GENKi」。理論と実践の融合を目指し、室内は細部にわたってさまざまな工夫を施しています。保育経験のある2人の専門スタッフがこだわりの一部を紹介します。

砂場

室内から直接出られるウッドデッキは、親子で安心して遊べるよう、衛生面に配慮した砂場があります。ここで砂場デビューした子どもたちも増えてきました。



施設紹介

スタッフルーム

打ち合わせをするスペースやボランティアスタッフの荷物置き場などとして活用しています。

ボランティアの学生の声

卒業研究で子育て支援を取り上げたいと思い、4月から週1回のペースで通っています。保育士を目指しており、子どもと関わる機会を持てるのはありがたいですね。普段、学校では体験できないことを経験させてもらっています。特に、現場経験が豊富な先生方の子どもの接し方は、見ていてとても勉強になります。

ちひら ゆりこ
知平由梨子さん
学校教育学部
幼年教育系コース4年



利用者の声



ここに通うようになって、娘が前より社会的になりました。人見知りや場所見知りをしなくなり、先生とおもちゃが増えたり季節ごとに飾り付けが変わったりと、子どもが飽きないように工夫されているのいいですね。

家から近く、オープン初日から通っています。ここにあるのは安全なものばかりなので、安心して遊ばせることができ助かっています。頭や体を使ういろいろなおもちゃが置いてあり、それらで遊んでいる様子を見て、娘は体を動かすのが好きなんだと発見できました。

受付

受付で渡す名札は、ひと目で年齢が分かるように色分け。保護者がわが子より少し先の成長を確認できたり、同じ年齢の子を持つ親同士が会話するきっかけになりました。



トイレ

子ども用トイレに温座を導入。トイレトレーニング中の子ども、「温かい」と面白がって座っているうちに、パンツを脱いでできるようになります。成功体験が子どもの自信につながり、外出先でトイレに行けるようになったという子どもも。



専門スタッフ

もともと幼稚園の教員として発達障害のお子さんたちへの指導を担当していました。ここでは個別に時間を設けて相談に応じることもありますが、お母さんたちが構えなくてもいいような、さりげない横並びの子育て相談を普段から心掛けています。さいなこともかもしれないけれど保護者にとっては大事件というような悩みを聞いて、一緒に解決していければと思っています。

たかはた よしみ
高畑芳美

子育てアドバイザー
臨床発達心理士
就学前教育カリキュラム研究開発室特命助教



いのくみこ
磯野久美子

子育てアドバイザー
就学前教育カリキュラム研究開発室特命助教

げんきルーム

ピンクが基調の優しい色合いの室内に、子どもたちが自由に遊べるこだわりのおもちゃがいっぱい。それぞれ、発達段階に応じた動線を考えて配置しています。



◎配置の工夫

出入り口付近では人の往来が気になって遊びに集中できずに走り回ったりすることがあるため、入室してすぐ目につく所には誰でも遊べるボールプールを、集中して遊べるまごどセツトなどは奥の方に置いています。2歳以下の子向けには、おもちゃを替えやすいよう、ロッカーに近い場所に親子で遊べるスペースを確保しています。

◎スタッフ厳選のおもちゃ

子どもたちが何度も繰り返し遊び込むことができるような、年齢に合わせた良質なおもちゃを置いています。特に、木のおもちゃは少々乱暴に扱っても壊れず、手触りもいいのでお薦めです。角がなく、たとえ投げたりしても大きなけがにつながらないような大きさのものを選んでいきます。

(イチオシのおもちゃ)

ジャンピングカートレイン
ベック社

偶然に置いただけでも木の車がコトコトと音を立てながら落ちていくので0歳児も遊べます。木製で角が丸く処理されているので安全です。



フェルトの魚

切り込みを入れボタンを付けただけの簡単な手作りおもちゃ。どどんつなげていくことが子どもには楽しく、遊ぶうちに手先が器用になります。

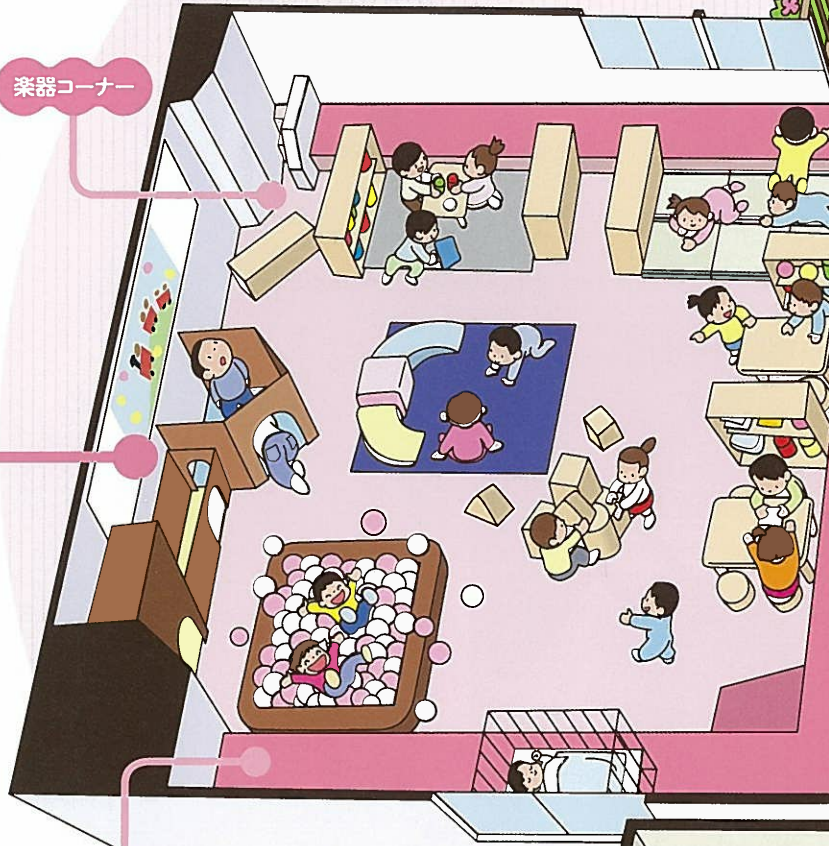


学生の手作りおもちゃ

さまざまな音が鳴るフェルトの積み木、魚釣りのセツトなどは、学生たちが授業の一環で作成。完成後も子どもたちが遊ぶ様子を観察し、もっと喜んでもらえるようにと工夫を重ねたもので、保護者からも大好評です。



楽器コーナー



お絵かきコーナー

※げんきルームの遊具のレイアウトは変更することがあります

インフォメーション

▶開室日時／月曜、火曜、木曜(祝休日を除く)9時～12時 ▶対象／主に0歳から未就園の乳幼児と保護者
▶問い合わせ／加東市山国2007-109 TEL 0795-40-2231

加東市発達サポートセンターについて

1 目的

「幼児期から就労まで」の生涯を見通した支援体制を構築するため、発達障害をはじめ支援の必要な子どもに関する業務（教育・福祉・保健・就労等）を集約し、現場に出向いての相談や支援を行うことを充実させる。ワンストップ型の発達サポートセンターを設立することにより、切れ目のない支援を行うための体制を整備し、支援の必要な子どもがその人らしく生活できる「自立」を支援する。

2 主な事業内容

(1) 相談事業

発達障害等による個別の支援が必要な幼児、児童、生徒及びその家族等からの相談を発達サポートセンターにおいて行う。

(2) 巡回相談事業

発達障害等による個別の支援が必要な幼児、児童、生徒及びその支援者、指導者からの相談を教育・保育等の現場に出向いて行う。

(3) 療育相談事業

発達上何らかの問題を有する幼児の支援として一次療育を行う。

(4) 研修事業

発達障害等による個別の支援が必要な幼児、児童、生徒に対する適切な教育・保育を行うための専門的な資質能力の向上を図る。

3 事業実施時期

平成29年6月（予定）

4 事業実施場所

加東市社26番地（加東市社福祉センター2階 事務室、相談室）

5 職員体制

常勤職員数 7名（予定）

【センター長 兼務】

- ・事務2名
- ・指導主事1名
- ・保健師3名
- ・合理的配慮協力員1名